

## クラブ長期計画・クラブ研修リーダー

担当理事兼委員長 堀口 淳二

### 《方針》

会長方針でもある【Smile】を実践していきます。

クラブにおける長期の奉仕計画に基づき、綾瀬RCが、地域、青少年の為となる積極的な支援を押し進めてまいります。

### 《実行計画》

- ① 『3 Year Rolling Goals』に基づく会員との思いの共有
- ② トスボール、横断歩道旗設置事業を含めて長期的なプロジェクトの、企画、立案の推進
- ③ クラブの5年後10年後を会員皆で考え、全員で参加できる事業の推進

## クラブ研修委員会

副委員長 渡井 克正

委員 見上 周太 / 笠間 茂治 / 堀田 晃

### 《方針》

会長の意向を反映できるよう、クラブ研修リーダーとともにクラブ内の研修事業を企画実施しクラブを活性化させていく。

### 《実行計画》

- ① ロータリー歴の浅い会員等に行事や集まりを通じてロータリーへの理解を深めて頂くような機会を設ける。
- ② 地域の青少年の支援活動の研究
- ③ ロータリーに関する研修会を開催する。
- ④ 地区研修委員会の内容をクラブへフィードバックしていく。

## クラブ奉仕関連委員会

担当理事 土橋 恒一

### 《方 針》

会長方針を踏まえ“まずは例会からSmileを創って行きましょう!”を合い言葉に例会運営を行う。

4委員会(会場監督 SAA、例会運営、プログラム、親睦)で、連携をして活発な活動を。

### 《実行計画》

- ① 明るくスムーズで品位・品格のある例会運営に努める
- ② 今まで通り合唱、出席、Smileを促進する
- ③ 卓話を通じ、例会をより楽しく盛り上げる
- ④ 親睦を密にして、ロータリーライフを楽しむ

## プログラム委員会

委員長 加藤 良男      副委員長 古郡 孔文

### 《方 針》

例会が楽しく笑顔あふれる時間となる様卓話者を選考したいと思います。

### 《実行計画》

- ① 会員相互の理解を深めるためにも会員の卓話も行うようにする。
- ② 各分野偏らず話題性のある楽しいスピーチを頂けるような卓話者を全会員より紹介して頂く。
- ③ ロータリーの理解を深めるためロータリー月間に因んだ卓話を各担当委員会より頂く。

## 例会運営委員会

委員長 土橋 恒一

■合 唱	副委員長 古郡 孔文	委員 生駒 秀之 / 萩原 晃
■スマイル	副委員長 田中 伸宜	委員 鈴木 正和 / 佐藤 涼栄
■出 席	副委員長 栗原 茂明	委員 渡井 克正 / 佐藤 好崇
■公共・会報	副委員長 橘川 直樹	委員 中島 暖太 / 田墨 幸一郎

### 《方 針》

明るく楽しく元気よく、あやせクラブらしい例会運営に努める。

### 《実行計画》

合唱、出席、スマイルとの連携を深め円滑な例会運営をはかりSmileの推進役を実践する。

## 会場監督 (SAA)

委員長 南里 和宏 副委員長 高橋 孝司

委 員 笠間 茂治

### 《方 針》

例会はロータリーの基本的活動という事を再認識し、例会のスムーズな進行のために常に心配りが出来るよう努める。そして、会長の方針である「smile」で笑顔あふれる楽しい例会にする。

### 《実行計画》

- ① 必要に応じて各委員会と連携し、スムーズな例会進行を心掛ける。
- ② 定期的に席次を変更し、会員相互の交流が広がるよう配慮する。
- ③ 食事の無駄を少なくする為に、例会欠席の場合は必ず事前に事務局に連絡をして頂くようお願いする。
- ④ SAAから笑顔を発信していく。

## 親睦委員会

委員長 志澤 直樹

副委員長 中島 暖太

委員 佐藤 涼栄 / 峰尾 四郎 / 堀田 晃一 / 佐藤 好崇

眞仁田 奈津子 / 谷藤 英明

### 《方針》

本年度会長方針の『Smile』に基づき、会員一人ひとりが笑顔になれて、心温まる親睦の場を創り出します。

各委員会と協力しロータリーの原点である奉仕と友情を大切にしながら、会員と会員家族も参加しやすく楽しい親睦活動を企画します。

### 《実行計画》

ガバナー補佐・会長幹事慰労会 7月 1日 (火)

納涼移動例会 8月 19日 (火)

クリスマス例会 12月 20日 (土)

新年会 1月 20日 (火)

花見移動例会 4月 7日 (火)

その他 (会員誕生日会等) 随時

## 会員増強関連委員会

担当理事兼委員長 室谷 陽生

### 《方 針》

今年度RI会長は、ロータリー最大の資産は「会員」、ロータリーが世界に与える最大の贈り物は「会員」と発信されました。つまりこの委員会が最大の資産であり最大の贈り物を担う重責を負っているわけです。本年度の当クラブターゲットである「Smile」をもって、会員に接して誰一人辞めることの無いよう、また会長の指令である純増2名を、達成できるよう新規会員の増強を目指します。

### 《実行計画》

- ① 目標 純増2名
- ② 委員会を開催し会員との意見交換や情報の共有を行い、クラブの活動を入会候補者に分かり易くかつ「Smile」をもって情報を共有する。
- ③ 会員にとって居心地のよいクラブの雰囲気醸成を「Smile」をもって志す。

## 会員増強・ロータリー情報委員会

副委員長 津田 哲朗

委 員 眞仁田 奈津子 / 鈴木 正和 / 栗田 智太 / 萩原 晃

### 《方 針》

会長及び担当理事の方針を基に、あらゆる機会を通してロータリー情報を提供し、また全会員の協力をいただき人材発掘に努める。

### 《実行計画》

クラブの活性化とロータリアンとしての活動の機会を拡大するためには人材確保が重要です。会員各各位の意識を高めながら会員増強を図ります。

## 奉仕関連委員会

担当理事兼委員長 竹ノ谷 雅人

### 《方 針》

会長方針であるSmileに繋がる奉仕活動を実践していきます。

当クラブの伝統である地域の子供たちへの奉仕活動をより強力に進めて行き、楽しみながら地域に必要とされる奉仕活動を実施する。

### 《実行計画》

- ① 社会・国際奉仕の活動計画が実施できるよう支援する。
- ② 職業・青年奉仕の活動計画が実施できるよう支援する。
- ③ 奉仕活動が地域に認知されるよう各委員会と連携をする。

## 社会・国際・職業・奉仕委員会

副委員長 生駒 秀之

委 員 峰尾 四郎 / 平本 康雄 / 橘川 直樹

### 《方 針》

会長方針に基づき地域に必要とされる奉仕活動を行う。

地域に対する認知度のさらなる向上を目指し、楽しく奉仕活動を実施する。

### 《実行計画》

- ① 恒例のピーナッツ掘りの実施
- ② トスボール大会の実施
- ③ エンドポリオキャンペーンへの参加
- ④ 新一年生へのランドセルカバーと横断旗の寄贈
- ⑤ 子供たちへの奉仕活動
- ⑥ 社会奉仕に関する卓話を提供する。

## 財団・米山関連委員会

担当理事兼委員長 矢口 大作

### 《方 針》

ロータリー財団の趣旨及び活動事業に対して理解を深めてもらうよう情報の提供を行う。

### 《実行計画》

- ① 地区担当者及び奨学生の卓話を実施する。
- ② 会員の理解を得て財団、米山の寄付目標額への協力依頼をする。
- ③ エンドポリオイベントの検討、実施

## 財団・米山奨学事業委員会

副委員長 谷藤 英明

委 員 栗原 茂明 / 佐藤 涼栄

### 《方 針》

ロータリー財団活動事業及び地区目標と、米山奨学金の目的や意義を会員 の皆様に理解してもらいご協力をお願いして早期目標達成に努力する。

### 《実行計画》

- ① 米山記念奨学生に卓話をお願いする。
- ② 会員の理解を得て、米山奨学地区目標額、ロータリー財団年次寄付を一人200ドル以上お願いする。